

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	整育園通所センター 放課後等デイサービス はびねす			
○保護者評価実施期間	2024年 11月 5日		～	2024年 11月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数)	13名
○従業者評価実施期間	2024年 10月 21日		～	2024年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 14日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後の時間を楽しく快適に過ごしながら、能力の向上に取り組んでいる。	職員は利用者の表情や仕草を細かく読み取りながら、その心情を想像し楽しい時間のなかで認知機能の向上やコミュニケーション能力の向上をはじめとした心身の健康の増進を図っています。	利用者だけではなく、その家族の生活の質を向上させるような取り組みを行事などを通して行って施設全体で行っていく。
2	多職種が関わって作成する個別支援計画の作成と支援の実施。	日々の記録をもとに支援員、保育士、看護師、理学療法士がチームとなり、様々な視点を取り入れながら個別支援計画を作成しています。またその計画を元に日々の支援を丁寧に行っています。	関係機関との連携を強化しながら、より包括的に利用者の生活を捉え、個別支援計画に反映させていく。
3	一人ひとりの状態に合わせた専門的支援の実施	重症心身障害児(者)のリハビリ経験のある理学療法士が日々の生活を送るうえで必要と思われる身体機能の維持と向上を目指して計画書を作成し、それに沿って活動のなかで実施しています。	半期ごとに支援を振り返りながら、よりきめ細やかな支援を提供していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	問題の解決について時間を要する。	問題解決に必要な情報を集めるために複数の関係者へヒアリングをしたり、検討の場を持ち、合意を得ようとするため。	情報を絞って収集し、情報の整理・分析を効率的に行っていく。
2			
3			